

目 次

1. 事業の目的・必要性
 - (1) 目的
 - (2) 運動公園の主要施設の現状
 - (3) 整備の目標・方針
2. 事業概要
 - (1) 施設整備の方向性
 - (2) 施設概要
 - (3) 工事計画概要（案）
3. 今後のスケジュール(案)
 - (1) 事業スケジュール（案）
 - (2) 今後の説明会等のスケジュール（案）

1. 事業の目的・必要性



浦添市



(1) 目的について

この整備事業は、防衛省の「牧港補給地区周辺まちづくり支援事業」を活用して、ANASPORTSPARK浦添（浦添運動公園）内の既存市民体育館の老朽化や空調設備の未整備などの様々な課題を解決するため、新たに多目的運動施設（新市民体育館）を新設するものです。

新施設では、人類の創造的な文化活動の一つであるスポーツを通じて、スポーツの振興と健康増進、文化を創造するとともに、多彩なイベントの開催を踏まえ、多目的に利用できるよう施設整備に取り組んでいます。



既存市民体育館の外観



既存市民体育館の1階ホール



既存市民体育館のアリーナ

1. 事業の目的・必要性



浦添市



(2) 運動公園の主要施設の現状

	施設概要	状況等
既設浦添市民体育館	整備年：昭和62年落成 延べ面積：7,700㎡ アリーナ面積：3,000㎡ 観客席：876席 付帯施設：ジョギングコース、会議室、トレーニングルーム、医務室、トイレなど	・ハンドボールやバレーボール、バスケット等の練習から大会開催まで多様な利用がある ・展示や体験等多様なイベントも利用 ・琉球コラソンのリーグ戦を開催 ・整備後35年を経過し、一部老朽化が進み、雨漏り等の不具合が発生 ・バリアフリーに未対応で、3階観客席に車いすでアクセスできない
浦添市陸上競技場	整備年：昭和59年落成 延べ面積：26,000㎡ 収容人数：6,254人 付帯施設：会議室、医務室、更衣室、シャワー室、トイレなど	・ウォーキングやジョギング等、市民の健康増進に利用、陸上競技大会やサッカー等の多様な利用がある ・ヤクルトのキャンプ期間中では選手のウォームアップにも活用 ・老朽化による雨漏り等で諸室の半数近くは現在、利用できていない ・器具倉庫が狭小で収納器具に制限
浦添市民相撲場	整備年：平成16年落成 延べ面積：約492㎡ 観客席：約250席 付帯施設：シャワー更衣室	・本島中南部で大会で使用できる相撲場は貴重で市内外からの利用がある ・犬・猫の糞尿被害があり対処に苦慮

(3) 整備の目標・方針

ANASPORTSPARK浦添（浦添運動公園）整備の目標像

- ・市民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点である浦添運動公園の機能強化
- ・スポーツを通じた文化の創造・発信、地域の活力向上
- ・公園を訪れる人々との多様な交流

スポーツを通じた健康増進・文化創造・多様な交流
の拠点となる公園内施設づくり



目標を達成するための様々な課題

- ①ハンドボールを含め、多様なスポーツ・イベントへの対応
- ②障がい者利用の推進
- ③老朽化がみられる陸上競技場スタンドと一体的整備による拠点機能の充実
- ④災害対応等の充実
- ⑤軍人・軍属を含めた国際交流の推進
- ⑥地球環境への配慮
- ⑦駐車場不足への対応対策

など

(3) 整備の目標・方針

個別施設の整備計画

新市民体育館の新規整備

○ スポーツ系施設全体の整備の方向性

- ・ 「する」スポーツだけでなく、「観る」スポーツの場を意識した施設整備
- ・ 既設市民体育館との役割分担
- ・ プロスポーツやトップリーグ等の開催・観戦ニーズに応えた機能整備
- ・ MICEイベントやeスポーツ等のイベントへの対応
- ・ 観客席やアリーナといった運動施設、トイレ等の便益施設のバリアフリー化
- ・ 地形の高低差を利用した施設地下の障がい者専用駐車場の整備



○ 新市民体育館等の整備方針

各種関係団体や庁内関係課からのヒアリング・ワークショップ・県内外体育施設の事例等により意見等を検討し、以下の方針を掲げます。

- ① 二つの拠点機能の相互補完による多様な利用シーンへの対応
- ② 競技スタンドと新市民体育館との一体化等による効果的・効率的な施設整備
- ③ 多様な屋内スポーツ・大会ニーズ等に対応できるアリーナ・観客席の整備
- ④ 誰にでもやさしい施設環境の整備
- ⑤ 災害時避難所としての機能の充実

2. 事業概要



浦添市



(1) 施設整備の方向性

市民に広く親しまれる新たな施設整備を実現するため、以下の方向性により基本設計の実施

①多様な交流を生み出すアリーナ

- ・運動公園各施設と連携した集会やスポーツイベントの開催
- ・様々なイベントの開催により、建物内外で賑わいを生み出す
- ・各種屋内競技や大会等を目の前で観戦が可能となる臨場感ある施設
- ・3000席の観覧席数を設け様々なイベントに対応可能な施設

②新たな地域のシンボルとなるアリーナ

- ・“うらそえ”らしさを創出し新たなシンボルとなる施設
- ・沖縄の気候特性に配慮した計画（直射日光の制御など）

③誰にでもやさしいアリーナ

- ・バリアフリー新法や沖縄県福祉のまちづくり条例を踏まえ、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの考えに基づいた施設

④災害に強く、環境にやさしいアリーナ

- ・災害時に避難所として機能するための耐震性能を確保し、防災備蓄機能、自家発電設備を有する安全・安心な施設

2. 事業概要



浦添市



(2) 施設概要（建築概要）

計画地	浦添市仲間地内
用途地域	第一種低層住居専用地域※
延べ面積・建築面積	延べ面積：約12,500㎡、建築面積：約6,700㎡
高さ・階数	約28m、地下2階・地上3階建て
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
配置計画	陸上競技場、既設市民体育館等の各施設との機能の相互補完や効率的な土地利用を図るため、老朽化が進む陸上競技場の観覧席部分と一体化
平面計画	・地下2階は陸上競技場と同レベルとし競技場の形態を保持 ・地下1階は競技場観覧場と同レベルで計画、本施設建設に伴い現在の観覧席が解体されることから一部屋外観覧席を配置計画 ・市民体育館の解体等を考慮し機能回復の観点から武道場を計画 ・1階は46m×60mのアリーナのほか、メインエントランスホール、会議室等、2・3階には固定席を約2,000席設置、観客席は、1階アリーナの仮設席を含め、約3,000席を整備予定

※建築基準法において、用途地域で定められる建築物の用途及び絶対高さの規定に関して、特例の許可が必要となる。

2. 事業概要



浦添市



(3) 工事計画概要 (案)



正面入り口側からのイメージCG

陸上競技場側からのイメージCG



2. 事業概要（3）工事計画概要（案）



浦添市



①敷地利用計画

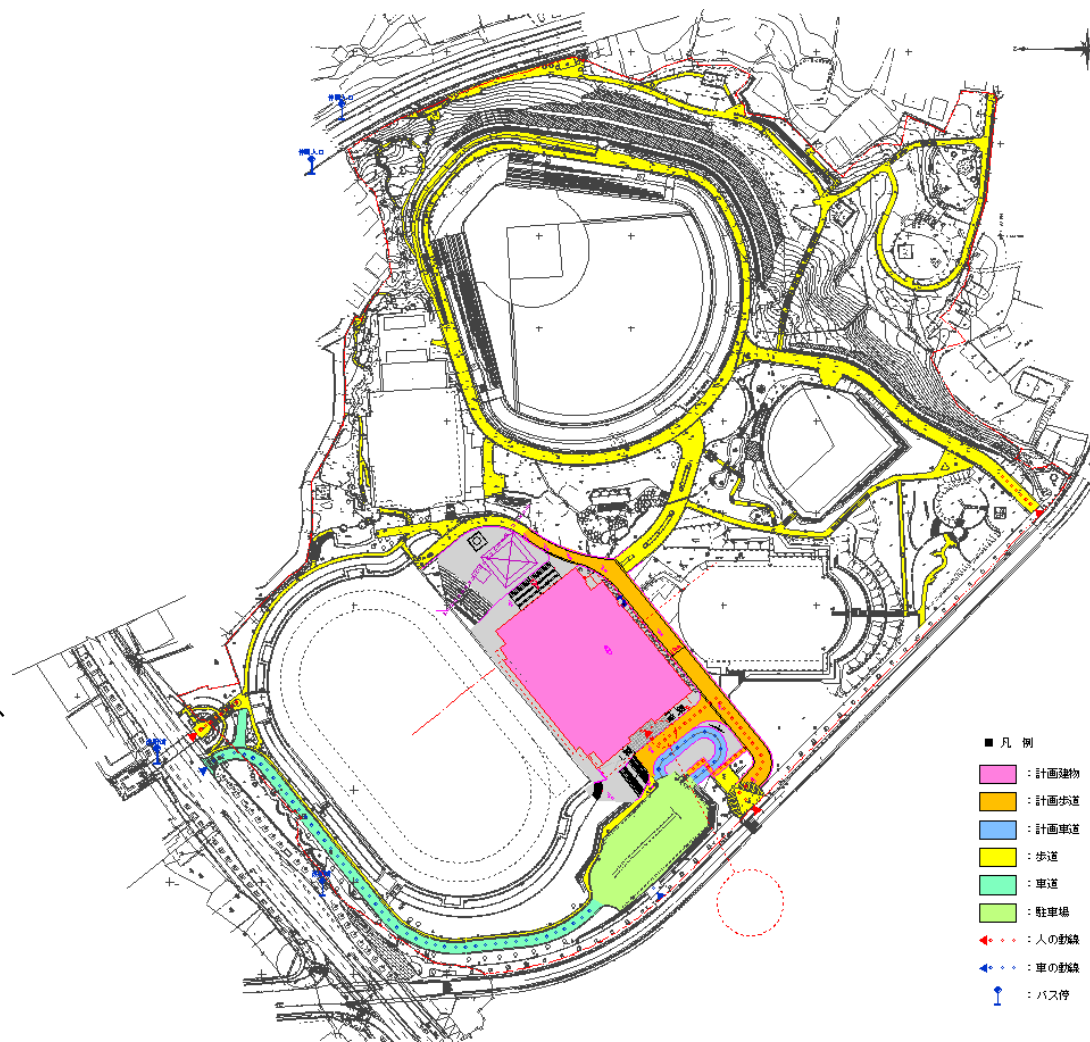
- ・陸上競技場、市民体育館等の各施設との機能の相互補完を踏まえ、効率的な土地利用を図るため、老朽化が進む陸上競技場の観覧席部分と一体化した配置計画
- ・地下階は陸上競技場・武道場利用者ゾーン、1階は管理、アリーナ利用者ゾーン、2階は観客ゾーンを配置するなど、高低差を活かした計画
- ・正面玄関前に滞留可能なオープンスペースを確保し、交流・賑わいの創出を図り利用促進に資する計画

②敷地動線計画

- ・メイン通路の再配置を計画し、新施設への明快なアプローチを確保するとともに、運動公園内の回遊性を維持する計画

③駐車場利用計画

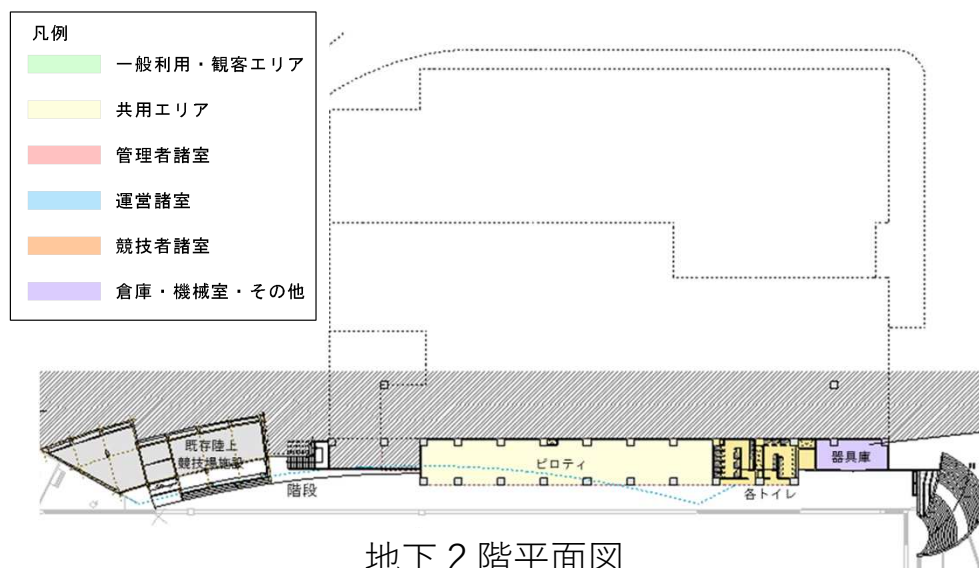
- ・運動公園内の立体駐車場のほか、隣接する林間駐車場や浦添カルチャーパーク内の駐車場を活用する計画



2. 事業概要（3）工事計画概要（案）



浦添市

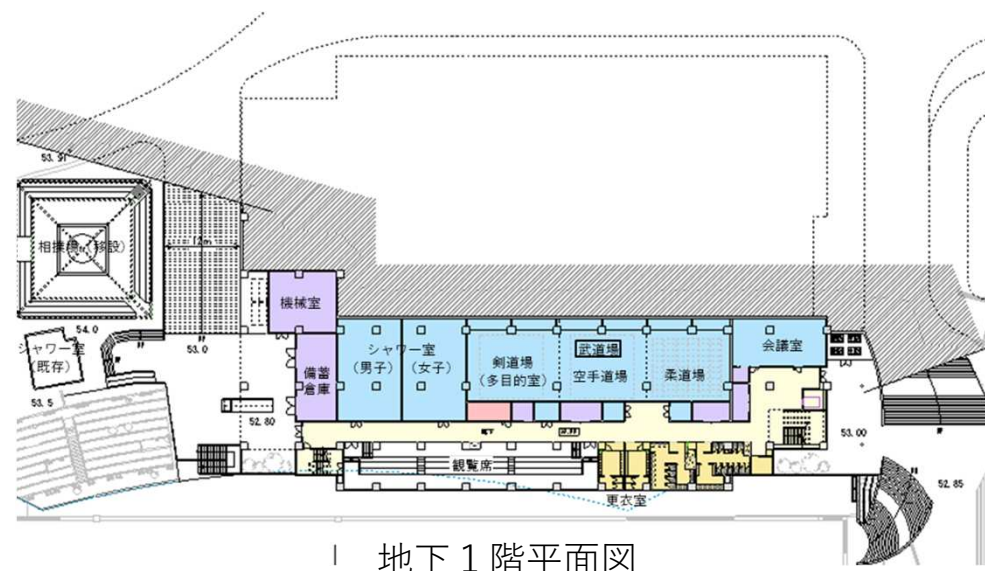


○地下2階平面計画

- ・陸上競技場利用者が利用するスペースを設け、建物の中央にピロティ（利用者控え室）、階段、トイレ、器具庫を配置
- ・建物北側に隣接する既存陸上競技場観覧席と機能の一体性を持たすよう配置
- ・死角となる部分を極力設けず、トイレを含め各出入口は競技場側とし管理面に配慮

○地下1階平面計画

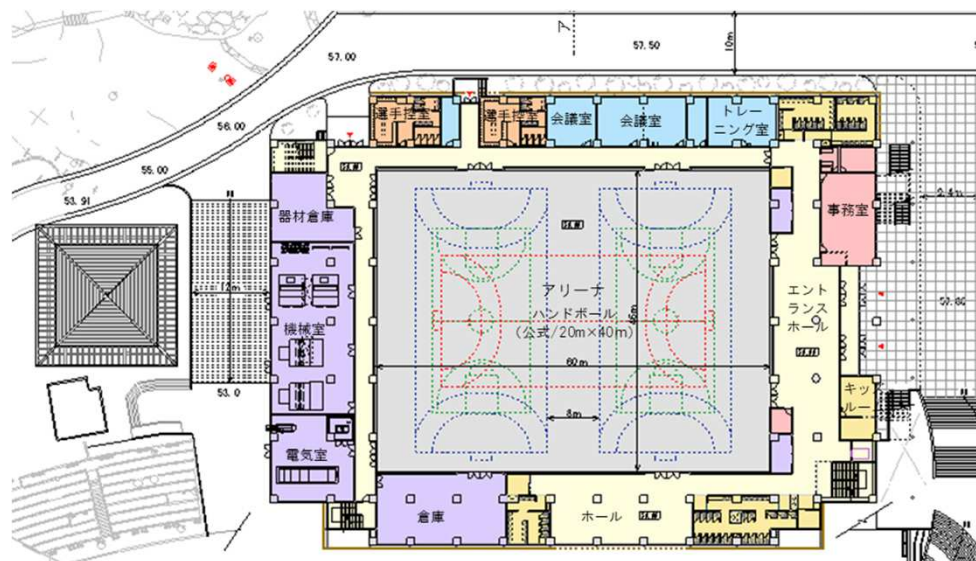
- ・既存競技場観覧席下の居室は、使い勝手が悪く、漏水等があるため、多目的に有効活用できるように配置
- ・武道場やシャワー室、更衣室、会議室などを配置し、企業研修や合宿、市民サークルなどの様々な利用に対応が可能
- ・半屋外的な観覧席を設け、陸上競技等の観戦が可能
- ・北側に荷捌きスペースを設け、機械室や備蓄倉庫を隣接して配置



2. 事業概要（3）工事計画概要（案）



浦添市



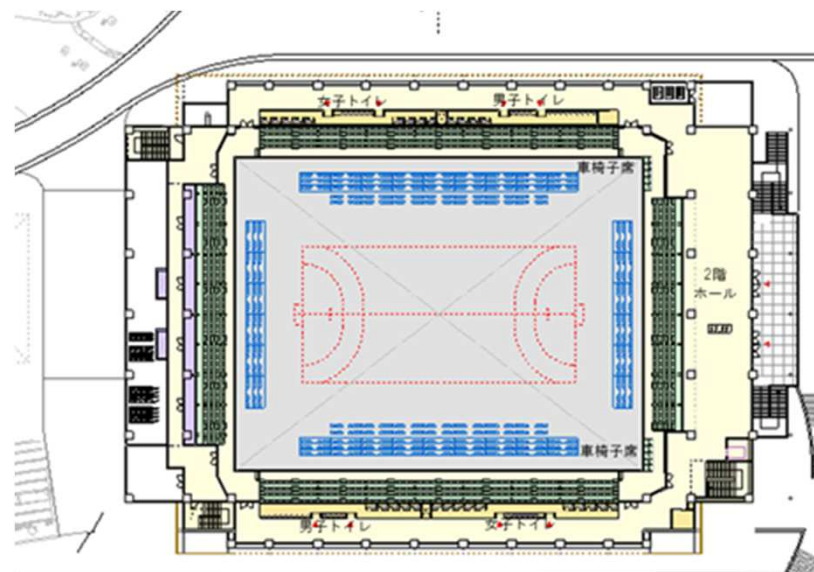
1 階平面図

○ 2 階平面計画

- ・観覧席とコンコースで構成し、わかりやすい動線計画
- ・観覧席には車いす専用スペース設けるなど、だれもが気軽に観戦できる環境を確保
- ・トイレは円滑な利用が可能なよう計画
- ・各種屋内競技大会やイベント開催等を想定し、観覧席へ直接アクセスできる計画

○ 1 階平面計画

- ・建物の北側に機械室、東側に選手諸室、南側にエントランスホールやキッズルームを配置
西側には陸上競技場を眺めるホールを設け、利用者の動線と滞留スペースに配慮
- ・エントランスは運動公園メインゲート、立体駐車場から近く視認性の高い南側に配置
- ・管理諸室をエントランスに隣接し効率的な運用を図る。
- ・各種屋内競技大会及びイベント開催時には「選手」「運営関係者」「観覧者」の動線が交錯しないよう計画

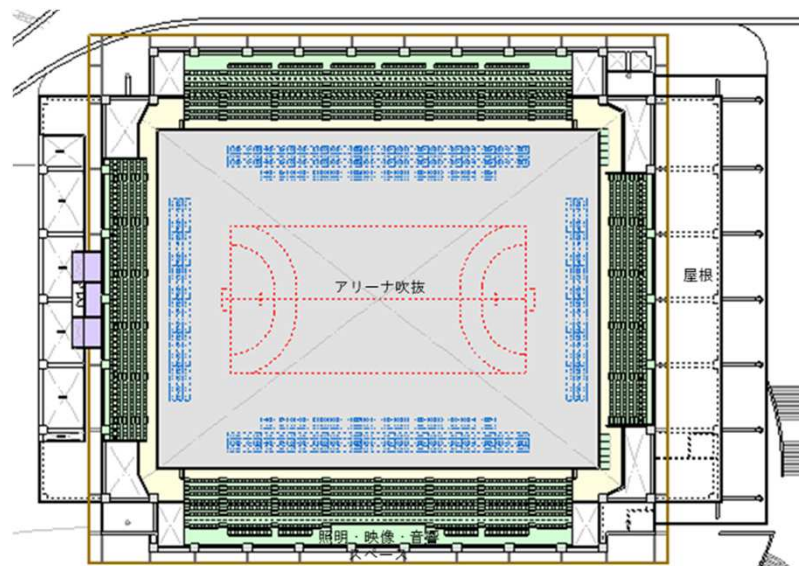


2 階平面図

2. 事業概要（3）工事計画概要（案）



浦添市



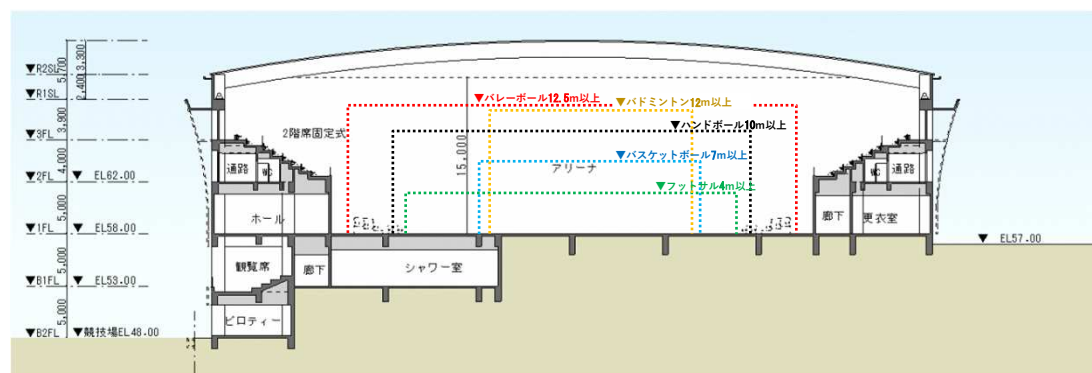
3階平面図

○3階平面計画

- ・各種イベント開催等を考慮し、西側中央に照明・映像・音響のスペースを計画
- ・観客席を四方に配置し、どの席からもアリーナを見渡せるよう計画

○屋上階

- ・建物四方向には庇を設け、メンテナンス性と落下防止対策として配慮
- ・沖縄の気候風土に配慮し、屋根材には台風強度、耐塩害性、防水性に優れた建材を採用



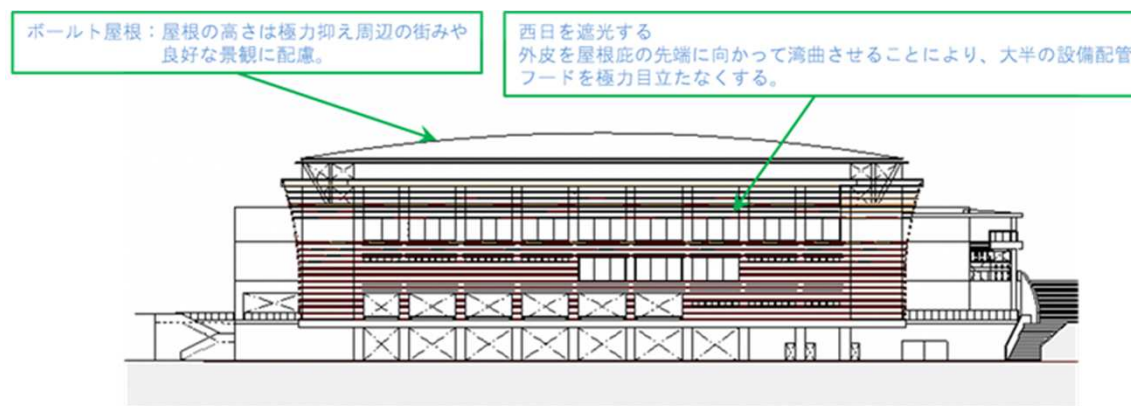
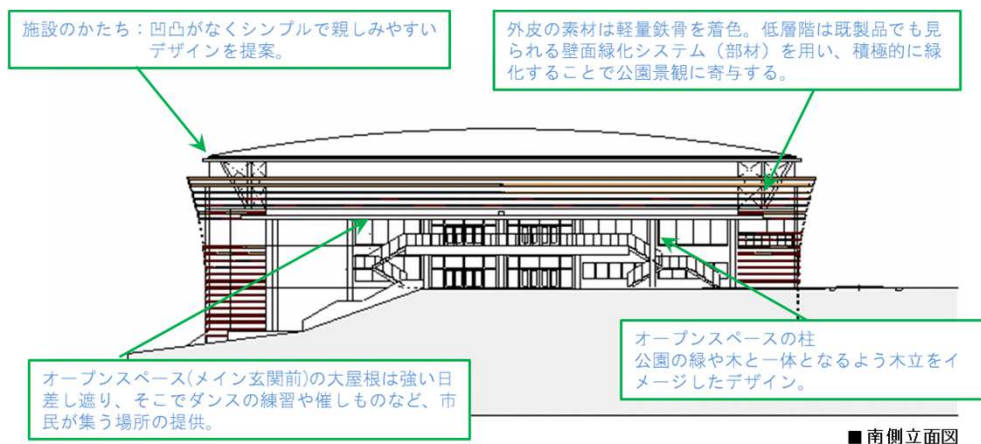
○断面計画

- ・アリーナ天井高さは各種公式競技の開催に支障がないよう15m以上を確保
- ・起伏のある敷地の高低差を活かし、各階に独立した稼働が可能な諸室等の配置
- ・屋根はメンテナンス性を考慮した計画

2. 事業概要（3）工事計画概要（案）



浦添市



○立面計画

- ・運動公園内の周辺の豊かな植栽の緑と調和する立面計画
- ・街路樹や浦添運動公園との調和に配慮した色彩計画とし、周囲への圧迫感を抑制するデザイン
- ・浦添市景観計画を踏まえ、低層部のエントランス等は開放的な空間とし、内部の賑わいが感じられる計画
- ・空調、配管、ダクトなどの設備機器はなるべく隠し、良好な公園環境・景観との調和に配慮

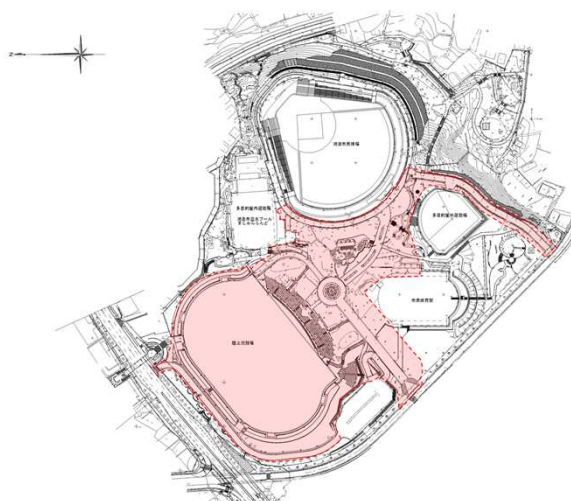
2. 事業概要（3）工事計画概要（案）



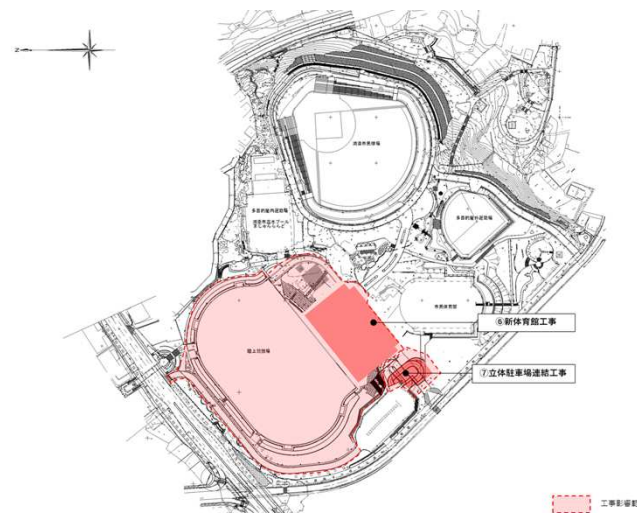
浦添市



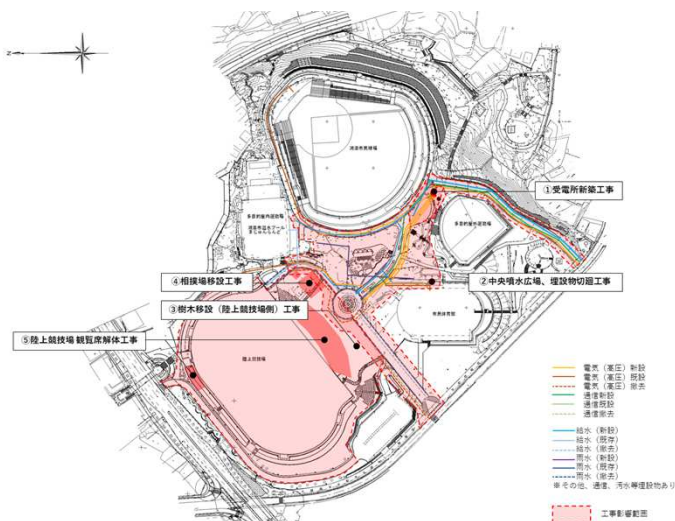
工事影響の最大範囲（予定）



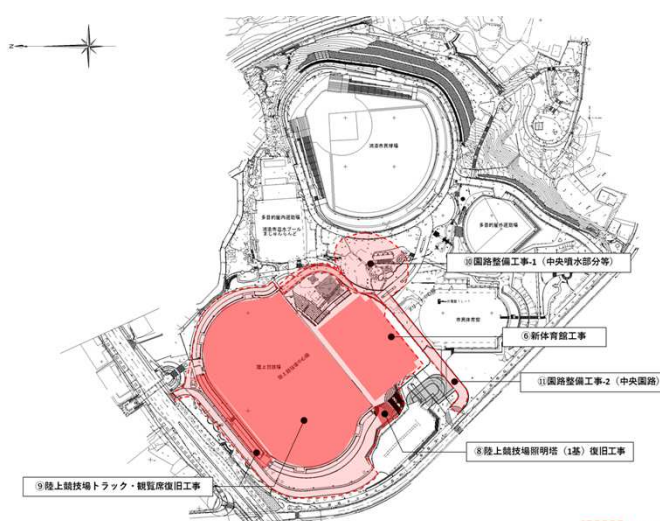
令和6年度 工事影響範囲（予定）



令和5年度 工事影響範囲（予定）



令和7年度 工事影響範囲（予定）



3. 今後のスケジュール（案）



浦添市



（１）事業スケジュール（案）

	R3 d	R4 d			R5 d			R6 d			R7 d			R8 d
		4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月	
基本設計														供用開始予定
実施設計 各種申請														
多目的 運動施設 建築工事														
関連工事 ・受変電関連 ・陸上競技場 関連 ・立体駐車場 関連 ・園路整備 ・復旧工事														
別途工事 野球場夜間照明 ・実施設計 ・建設工事														

3. 今後のスケジュール（案）



浦添市



（２）今後の説明会等のスケジュール（案）

